



[オール電化]

## 個性を生かす超高断熱住宅 eco-house standard

株式会社住まいのウチイケ 成田 智昭

### 作り手が住みたい家

昭和63年4月に創業した住まいのお手伝いが、平成13年4月に住まいのウチイケとして社名変更をして、設計施工を請け負うようになってから18年。変わらない想いをもって住宅建築に携わってきた。

「私がお家を建てるなら」省エネで暖かい家に住みたい」

「私がお家を建てるなら」世界に一つしかない家づくりをしたい」

建築に携わる私たちが欲しくないものを売ってはいけない。これが、住まいのウチイケの根本にあるものだ。

建築可能エリアの内、本社エリアの室蘭市は北海道の中でも比較的温暖な地域にあるとはいえ、厳寒期の外気温はマイナス10度以下となる。暖かく、自由気ままに過ごせる住まいは、だれもが欲しいと思える住まいだと信じ、作り手として私たちが求めたものだった。

住まいのウチイケが求める最低限の性能を確保することで、お客様は自由な間取りで個性あふれる家づくりが出来ることになる。

この最低限の条件が、eco-house standard である。

### eco-house standard の誕生

18年前、標準仕様として設定したダブル断熱仕様の規格型住宅は、現在のUA値であらわすと、0.36

[W/m<sup>2</sup>・K] で現在の高断熱外皮基準を上回る“暖かい”家ではあったが、断熱性能、特に外皮に特化した仕様で、設備機器にまでは及んでい



写真-1



写真-2